



## 参照 Cloud Tiering

NetApp  
July 12, 2022

# 目次

参照 .....	1
サポートされている S3 ストレージクラスとリージョン .....	1
サポートされている Azure Blob アクセス階層とリージョン .....	2
サポートされている Google Cloud ストレージクラスとリージョン .....	3

# 参照

## サポートされている **S3** ストレージクラスとリージョン

Cloud Tiering は、複数の S3 ストレージクラスとほとんどのリージョンをサポートしています。

### サポートされている **S3** ストレージクラス

AWS へのデータ階層化を設定すると、Cloud Tiering は、アクセス頻度の低いデータに `_Standard_storage` クラスを自動的に使用します。Cloud Tiering では、ライフサイクルルールを適用して、特定の日数が経過したデータを `_Standard_storage` クラスから別のストレージクラスに移行できます。次のストレージクラスから選択できます。

- 標準的なアクセス頻度は低い
- 1 回のアクセスではほとんど発生しません
- インテリジェントな階層化（AWS が頻繁なアクセスとアクセス頻度の低いアクセスでアクセスパターンが変化したときに自動的に 2 つの階層間でデータを移動）
- Glacier のインスタント検索

別のストレージクラスを選択しない場合、データは `_Standard_storage` クラスに残り、ルールは適用されません。

クラウド階層化ライフサイクルルールを設定する場合は、AWS アカウントでバケットをセットアップするときにライフサイクルルールを設定しないでください。

["S3 ストレージクラスについて説明します"](#)。

### サポートされている **AWS** リージョン

Cloud Tiering は、次の AWS リージョンをサポートしています。

#### アジア太平洋地域

- ムンバイ
- ソウル
- シンガポール
- シドニー
- 東京

#### ヨーロッパ

- フランクフルト
- アイルランド
- ロンドン

- パリ
- ストックホルム

## 北米

- カナダセントラル
- 米国東部（N（バージニア州）
- 米国東部（オハイオ州）
- US West（Nカリフォルニア）
- US West（オレゴン州）

## 南米

- サンパウロ

# サポートされている **Azure Blob** アクセス階層とリージョン

Cloud Tiering は、2 つのアクセス階層とほとんどのリージョンをサポートしています。

## サポートされる **Azure Blob** アクセス階層

Azure へのデータ階層化を設定すると、Cloud Tiering は、アクセス頻度の低いデータに `_Hot_access` 階層を自動的に使用します。Cloud Tiering を使用すると、ライフサイクルルールを適用して、一定の日数が経過したデータを `_Hot_access` 階層から `_Cool_access` 階層に移行できます。

アクセス層として `_Cool_` を選択しない場合、データは `_Hot_access` 層に残り、ルールは適用されません。

クラウド階層化ライフサイクルルールを設定する場合は、Azure アカウントでコンテナをセットアップするときにライフサイクルルールを設定しないでください。

["Azure Blob アクセス階層の概要について説明します"](#)。

## サポートされている **Azure** リージョン

Cloud Tiering は、次の Azure リージョンをサポートしています。

### アフリカ

- 南アフリカ北部

### アジア太平洋地域

- オーストラリア東部
- オーストラリア南東部
- 東アジア
- 日本東部

- 日本西部
- 韓国中央
- 韓国
- 東南アジア

#### ヨーロッパ

- フランス中部
- ドイツ・ウェスト・セントラル
- ドイツ北部
- 北ヨーロッパ
- 英国南部
- 英国西部
- 西ヨーロッパ

#### 北米

- カナダセントラル
- カナダ東部
- 米国中部
- 米国東部
- 東アメリカ 2
- 北米
- 米国南部
- 米国西部
- 西アメリカ 2
- アメリカ西部

#### 南米

- ブラジル南部

## サポートされている **Google Cloud** ストレージクラスとリージョン

Cloud Tiering は、複数の Google Cloud ストレージクラスとほとんどのリージョンをサポートしています。

## サポートされている **GCP** ストレージクラス

GCP へのデータ階層化を設定すると、Cloud Tiering は、アクセス頻度の低いデータに `_Standard_storage` クラスを自動的に使用します。Cloud Tiering では、ライフサイクルルールを適用して、特定の日数が経過したデータを `_Standard_storage` クラスから他のストレージクラスに移行できます。次のストレージクラスから選択できます。

- ニアライン
- コールドライン（Coldline）
- Archive サービスの略

別のストレージクラスを選択しない場合、データは `_Standard_storage` クラスに残り、ルールは適用されません。

Cloud Tiering ライフサイクルルールを設定する場合、Google アカウントでバケットを設定するときに、ライフサイクルルールを設定しないでください。

"[Google Cloud Storage のクラスをご確認ください](#)".

## サポートされている **Google Cloud** リージョン

Cloud Tiering は、次のリージョンをサポートしています。

### 南北アメリカ

- アイオワ
- ロサンゼルス
- モントリオール
- N（バージニア州）
- オレゴン
- サンパウロ
- サウスカロライナ

### アジア太平洋地域

- 香港
- ムンバイ
- 大阪
- シンガポール
- シドニー
- 台湾
- 東京

## ヨーロッパ

- ベルギー
- フィンランド
- フランクフルト
- ロンドン
- オランダ
- チューリッヒ

## 著作権情報

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. 米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害（代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。）ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為（過失やその他を含む）のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1 つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許により特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7103（1988 年 10 月）および FAR 52-227-19（1987 年 6 月）の Rights in Technical Data and Computer Software（技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利）条項の（c）（1）（ii）項、に規定された制限が適用されます。

## 商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク <http://www.netapp.com/TM> は、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。